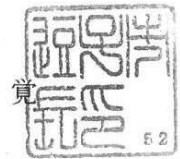




諮 問 第 22 号
2023 年(令和 5 年) 1 月 4 日

逗子市個人情報保護運営審議会
会 長 安 達 和 志 様

逗子市長 桐ヶ谷



証明書コンビニ交付サービス事業のオンライン結合による保有個人情報の
提供について（諮問）

このことについて、逗子市個人情報保護条例第 11 条第 2 項の規定に基づき、別添事
案についてご審議いただきたく諮問いたします。

事務担当：市民協働部戸籍住民課（内線 291）

(別 添)

担 当 所 管 名	課税課、戸籍住民課
事 務 の 名 称	証明書コンビニ交付サービス事業
事務の目的及び 根 拠 法 令 等	個人番号カード（マイナンバーカード）を使用し各種証明書を取得することができるコンビニ交付サービスを実施する。 コンビニ交付サービスの開始により、証明書を取得するために市役所の窓口に来庁する必要がなくなり、身近な場所で、早朝、夜間及び休日にも証明書を取得することが可能になる等、市民サービスの向上を図ることを目的として実施する。
対 象 と な る 個 人 の 類 型	個人番号カード（マイナンバーカード）を所有している者で、本市に本籍、住民登録、又は印鑑登録がある者、もしくは市、県民税賦課基準日に本市に在住している者
提供する保有個人 情報の項目・ 対 象 者 数	対象となる証明書 住民票の写し（除票を除く。）、戸籍謄抄本（除籍証明書を除く。）、戸籍の附票（除票を除く。）、印鑑登録証明書、課税・非課税証明書（現年度分に限る。） 対象者数：約 <u>35,000 名</u>
提 供 先	地方公共団体情報システム機構（J-LIS）
オンライン結合 の 内 容 等	1 オンライン結合の方法について コンビニ交付サービスを実施するに当たり、市が管理する電子計算機と地方公共団体情報システム機構（J-LIS）が構築、運用する証明書交付センターシステムを LGWAN（総合行政ネットワーク）にてオンライン結合する。 2 セキュリティ対策について (1) LGWAN を利用 LGWAN（総合行政ネットワーク）を経由し伝送するシステムであるため、高度なセキュリティを維持し機密性及び安全性が高い。LGWAN 回線内の通信時には証明書データを暗号化し漏洩防止が図られている。また、ネットワーク接続ポイントにはファイアウォール等の侵入防止システムを設置し不正アクセス防止が図られている。パブリックネットワークとは切り離された閉域でのネットワークとして構築されている。 (2) 逗子市情報セキュリティ基本方針の遵守 オンライン結合に当たっては、契約書を締結し逗子市情報セキュリティ基本方針を遵守するとともに、個人情報の保護及び安全対策を図る。 3 証明発行サーバの管理運用及び保守の再委託について 再委託をする場合、委託先は市に事前に文書による申し出をして承認を受けるものとし、再委託先となる者は委託先に準じ、逗子市情報セキュリティ基本方針を遵守し個人情報の保護及び安全対策を図る。 以上
備 考	資料 別紙のとおり